

職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	野菜と人とのつながり仕事	事務局	223
学校名	新庄市立日新中学校	氏名	井上 日衣夏

私は母の職場体験に行きました。休日は家族として手伝うことはありますが、こうして生徒として手伝うことは初めてでした。新鮮な気持ちで始めた一番最初の作業は野菜の選別と包装です。朝穫れのピーマン・とうもろこし・レタ・葉大根など、様々な野菜でかき分けられていました。その中から見ただけで悪いものをしぼり、残ったものを100円に作り組み合わせで野菜ごとに包装しました。全て包装し終わりに見たのはしぼりの山。寒さで変わってしまうとはいえず、思うより多い量でした。食べ残りの山に買ってもらえない。そんな野菜たちにも何かしらの覚え方を。包装した野菜が売られるのは木曜市のいう小さなイベントのようでした。私達が来たころには、他の農家さんが多くの野菜を積らべていました。周りを見ながら野菜を積らべていると次々とお客さんが集まってきました。中には先ほどの野菜を買って行く方もあり、うれしく感じました。あっという間に接客が終わったら、すぐに移動しました。行ったのは新庄市内にある畑です。ここには「無農薬で様々な野菜を育てています。今回はその片づけをしました。お昼を済ませ、向かったのは先ほどの木曜市。少しだけ接客をしてから、売れ残った野菜を回収しました。それが終わったら、急いで生産者へ。残った野菜をこちらで売り出した。移動中の車内で話していたのは「農家にとって大切なこと。それは人と人のつながり、だからです。半日体験して実際に感じたことでした。ここまで、6回移動しており、そのほとんどが接客やイベント対応の人とつながり体験でした。そして、その接客やイベント対応したのは他の農家さんからのお世話なので人とつながることでもう一つの経験でした。それは大切なことと感じながら移動した。真室川町内にある作業場です。ここには作業の順番を準備するにめ形を整えたり、箱詰めをしていました。今回は知り合いの農家さんの分と、ラベール屋さんに準備する分を準備しました。終わったら、知り合いの農家さんへ直接送る体験終了でした。合計8回移動しました。最後の作業も人と人のつながり、仕事で改めて人と人のつながりの大切さを実感しました。今回の体験を通じて自分のつながりも振り返り、よく考えた人のつながりを見出したいと思いました。